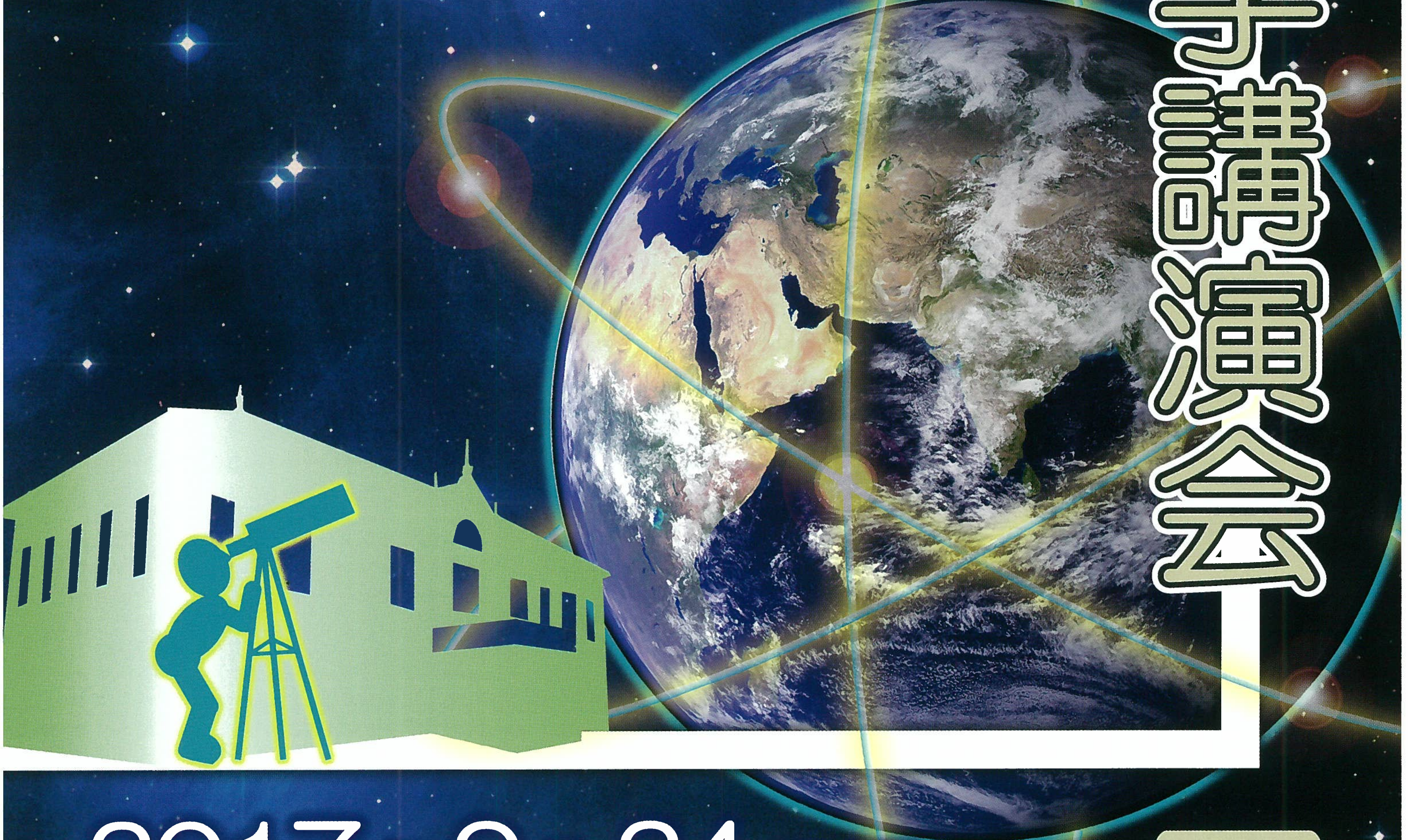
日本物理学会

市民科学講演会

鈴木厚人（岩手県立大学長）
宇宙の謎を解き明かす国際リニアコライダー

前野悦輝（京都大学教授）
電子が凍る！



2017年9月24日（日）
13：00 - 15：15（開場 12：30）
アイーナ 小田島組☆ほ～る

入場無料

申込不要

定員 400 名

主催
日本物理学会
岩手大学

企画運営
日本物理学会 2017 年秋季大会実行委員会

後援
岩手県
岩手県教育委員会
盛岡市教育委員会
盛岡市子ども科学館
（指定管理者：盛岡サイエンスグループ）

日本物理学会

市民科学講演会

2017年9月24日（日）
13：00～15：15
アイーナ 小田島組☆ほ～る

主催　日本物理学会　岩手大学

企画運営　日本物理学会2017年秋季大会実行委員会

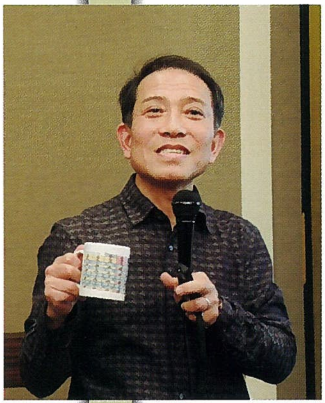
後援　岩手県　岩手県教育委員会
盛岡市教育委員会
盛岡市子ども科学館（指定管理者：盛岡サイエンスグループ）

鈴木厚人（岩手県立大学長）

宇宙の謎を解き明かす国際リニアコライダー

“身のまわりのものはなんでできているのだろう？”
“宇宙はどうやってできたのだろう？”
誰もが思うこんな疑問に答えを与えてくれる
国際リニアコライダーについて紹介します。

1946年新潟県生まれ。東北大学大学院修了。
東北大学副学長、高エネルギー加速器研究機構長などを経て現職。
電子ニュートリノ振動の発見、地球内部からの反ニュートリノの検出により
基礎物理学ブレークスルー賞など多くの賞を受賞。
現在は、国際リニアコライダー計画推進の中心として活躍。



前野悦輝（京都大学教授）

電子が凍る！

川や滝の水が凍るように、電子が凍り付いた状態になる物質があります。
そのような物質では、凍った電子を溶かすと、高温超伝導や
スピン三重項超伝導、また、巨大磁気抵抗効果などが現れます。
これらの現象は、現代の物理学の重要な研究対象であるばかりか、
将来の応用にも重要と期待されています。
この講演では、そのような「強相関電子系物質」で
「凍った電子をいかに溶かすか？」の新しい方法と、
その結果生まれる現象についてご紹介します。

1957年京都府生まれ。カリフォルニア大学大学院修了。
広島大学助教授、京都大学助教授などを経て現職。
スピン三重項超伝導体の発見などルテニウム酸化物の研究により、
紫綬褒章や多くの賞を受賞。
現在は、トポロジカル量子現象解明の中心研究者のひとりとして活躍。

【問い合わせ】
日本物理学会２０１７年秋季大会実行委員会
成田晋也（岩手大学理工学部教授）
Email：narita@iwate-u.ac.jp

【会場へのアクセス】
いわて県民情報交流センター アイーナ
〒020−0045　岩手県盛岡市盛岡駅西通１丁目７番１号
※JR・IGR盛岡駅から徒歩４分なため、公共交通機関の利用が便利です。
周辺には駐車場もございます。詳しくは　アイーナ

The Physical Society of Japan

盛岡市子ども科学館